

開催期間
10月21日(土)～12月10日(日)
場所
安芸高田市歴史民俗博物館



歴史民俗博物館秋季企画展
「さよなら三江線」
歴史民俗博物館
☎42-10070



Living Information 暮らしの 情報

安芸高田市 ☎42-2111(代)
<FAX>

総務部・企画振興部……42-4376
市民部……42-2130
福祉保健部……42-2130
産業振興部……42-1003
建設部……47-1206
教育委員会……42-4396
議会事務局……47-0250
消防本部・消防署……47-1191

八千代支所……☎52-2111
美土里支所……☎54-0311
高宮支所……☎57-0311
甲田支所……☎45-4111
向原支所……☎46-3111

開館時間

9時～17時
※月曜、及び11月24日休館

入館料

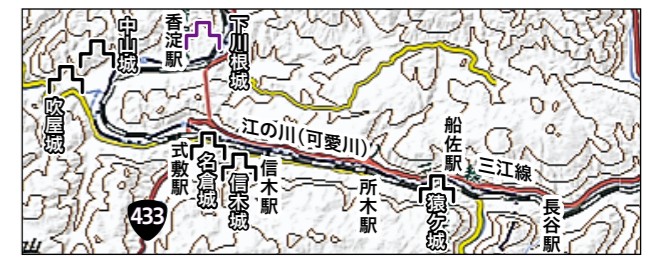
大人300円/小中学生150円
来春廃線予定の三江線に関するさまざまな資料や古写真を一同に公開しています。この機会にぜひお越しください。

2017ハートフルフェスタ 人権文化祭 吉田人権会館

☎42-12826

吉田人権会館では、「人を大切にふれあいと交流の輪を広げよう」をテーマに「ステージ発表」「作品展示」や「バザー」など、楽しくておもしろい

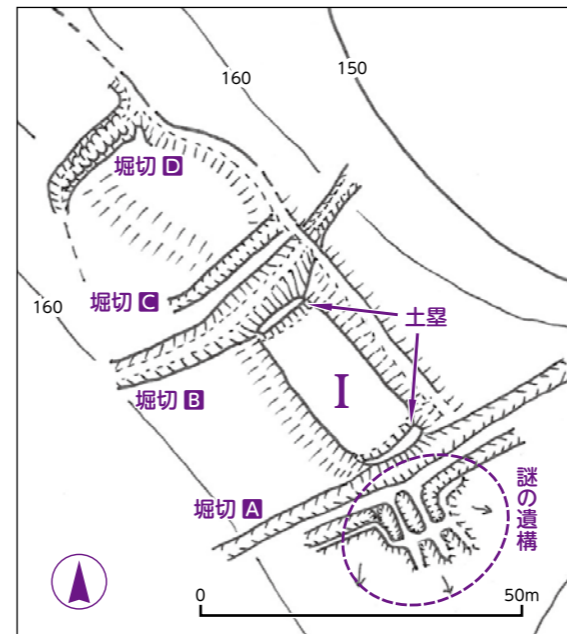
歴史民俗博物館では12月10日まで企画展「さよなら三江線」を開催中です。今回はこれに関連して、三江線の沿線に存在する城跡を紹介します。



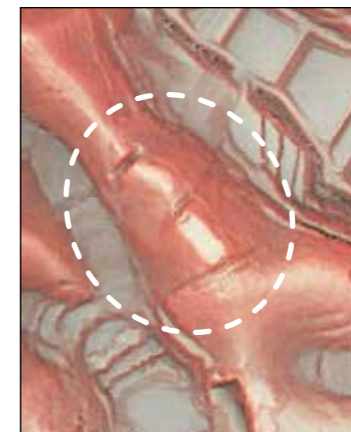
三江線沿線の城跡位置図(国土院標準地図より)



下川根城遠望(東側より撮影)



下川根城略測図(作図 秋本哲治)



下川根城赤色立体地図(安芸高田市教委蔵)

分布
中世から江の川は、日本海側への交通・水運ルートとして、政治・経済両面から重要でした。現在も三江線は江の川に沿って走り、安芸高田市内には4駅があります。沿線には幾つかの城跡が残り、いずれも比較的小規模な城跡です。

立地

島根県境に近いこの城跡は、これまで全く知られておらず、地元の方のご教示で初めて調査しました。無名であるため、便宜上仮に「下川根城」としました。下川根地区のすぐそばの、江の川を見下ろす小高い丘陵上にあります。

城跡

この城は郭Iを中心とした構造です。その前後には土塁を備え、さらに堀切A、堀切B、堀切C、堀切D(後世の開削あり)と4本の堀切がよく残ります。一方でこの城の最大の見所は、堀切Aの前方に残る、複数の空堀と土塁による謎の遺構です。縦に3本の堀が並び、内2本がL字に折れて堀切Aに沿って縦堀状になるという極めて珍しい構造です。

この城に関しての歴史等は不明ですが、この一帯は戦国時代初期には高橋氏の勢力下で、後に毛利氏の領地となりました。

「登城ガイド」	
・標高………	175m
・比高………	50m
・史跡指定………	未指定
・築城者………	不明
・所要時間………	南山麓から約10分

い文化祭を開催します。

「ポップコーン」や「ビンゴゲーム」「子ども神楽」など小さなお子さんも楽しめるイベントですので、皆さまお誘い合わせのうえ遊びに来てください。

日時
11月25日(土) 10時～15時

場所
吉田人権会館
(ハートプラザよしだ)

内容
ステージ発表、作品展示、バザーなど

※駐車場は、吉田高等学校アーチェリー練習場・元広島県農業共済組合(安芸高田連絡所) 駐車場・安芸高田市社会福祉協議会職員駐車場をご利用ください。



勇壮に舞う郡山子ども神楽団の子どもたち

講師

評論家・拓殖大学客員教授
石平さん



日時
11月18日(土) 13時30分～15時
場所
甲田文化センター1階ミューズ

「広報あきたかた」について ご意見をお寄せください

【受付】

メール、もしくは本・支所へ設置してありますアンケート用紙にご記入の上、広報ご意見ポストへ投函ください。

安芸高田市企画振興部政策企画課
☎ jouhouka@city.akitakata.jp